

次世代の《スポーツ新空間づくり》



《ポータブル・フロア》に支持脚と緩衝材を用いた《ポータブル・フロア・アクティカル》は、シーズンオフのアイススケート場、屋内プールやスポーツに不向きな堅いコンクリート床などを体育館・多目的ホール・エアロビクスフロア等、快適なスポーツ空間に変える理想的なスポーツ・フロア・システムです。

《ポータブル・フロア・アクティカル》は、盛岡市アイスアリーナ、長野冬季オリンピック・ホワイトリングのアリーナやサブリングのアリーナ、札幌市美香保体育館、横浜市国際水泳場等、30,000m<sup>2</sup>以上に採用され、次世代に向けての新フロアシステムとして国際的に脚光を浴びています。安全性を重視して開発された《ポータブル・フロア・アクティカル》は、軽量でポータブル・フロアのため組立が簡単で、施工性・経済性・機能性の高いフロアです。運動がしやすく、ケガをしにくいというスポーツフロアとしての2つの利点を持ち、弾索性・緩衝性・安全性・快適性・振動の減衰性・床の強さは、JIS A 6519の安全値を十分に満たし、すべりの抵抗値も0.6~0.7C.S.R.と最適なすべりを実現し、傷害の発生率も2~8%と非常に低い数値に抑えられています。安全性に細心の注意を払い、各種公式競技に使用できる優れた最高級のフロアです。

横浜市国際水泳場

夏期は屋内プールとして、その他の期間は、屋内競技場として使用。

■特長

1. 安全性に優れている

弾索性・緩衝性・安全性・快適性・床のすべり等、すべての安全数値を満たした最適なポータブル・スポーツフロアです。

2. 組立が簡単で軽量強固

強固なジョイント式金具により、フロア全体が1枚の板となるように設計されているために、組立が簡単でレベル公差が3mmという優れた精度です。

3. 用途により表面材の選択が自由

表面材はスポーツ・競技の種類により、カバ(サクラ)・ナライタヤ材の集成材から、ご自由に選択いただけます。

4. 公式競技が可能なフロア

天然木を生かした美しいフロアで、バスケット・バレー等あらゆる公式スポーツや競技を楽しむことができます。

5. 経済性に優れローコスト

既存の建物に施工する場合は、支持脚によりレベル調整を行いますので、基礎工事の必要がなくローコストで簡単に施工が可能です。